

## [要点]

1948年、人権尊重を国際的に確立するための世界人権宣言が国連の総会で採択された。しかし、これは条約でないため、法的な拘束力はなかった。そこで1966年に条約のかたちで加盟国を拘束することのできる国際人権規約が採択され、1979年に日本も加入した。1979年には女子に対する差別をなくすための女子差別撤廃条約が採択された。また、1989年、子どもの人権を守り、一人の人間として尊重することを目的に子どもの権利条約が定められた。

## [A問題：要点確認]

1948年、人権尊重を国際的に確立するための( )が国連の総会で採択された。しかし、これは条約でないため、法的な拘束力はなかった。そこで1966年に条約のかたちで加盟国を拘束することのできる( )が採択され、1979年に日本も加入した。1979年には女子に対する差別をなくすための( )条約が採択された。また、1989年、子どもの人権を守り、一人の人間として尊重することを目的に( )条約が定められた。

## [B問題]

- (1) 国際連合の総会が1948年に採択した、人権尊重を国際的に確立するための宣言を何というか。
- (2) (1)は条約でないため、法的な拘束力はなかった。そこで1966年に条約のかたちで加盟国を拘束することのできるものが採択された。1979年に日本が加入したこの条約は何か。
- (3) 1979年に採択された、あらゆる分野での女子に対する差別をなくすための条約は何か。
- (4) 子どもの人権を守り、一人の人間として尊重することを目的に、1989年に定められた条約は何か。
- (5) 人権擁護活動を行う代表的な非政府組織(NGO)で1961年に生まれた国際的組織を何というか。

## [解答]

- (1) 世界人権宣言 (2) 国際人権規約 (3) 女子差別撤廃条約 (4) 子どもの権利条約  
 (5) アムネスティ・インターナショナル

## [C問題]

- (1) 子どもの権利条約が国連総会で採択されたのは何年か。  
 1967年      1972年      1989年      1990年
- (2) 子どもの権利条約でいう子どもとは、何歳未満のことか。  
 7歳      12歳      15歳      18歳
- (3) 1966年に採択された国際人権規約は、1948年の世界人権宣言と比較して、どのような特徴があるか。

[解答] (1)                      (2)                      (3) 国際人権規約には条約の形で加盟国を拘束するという特徴がある。